

就農事例

大須賀顕大氏

調査日 令和5年8月（就農後7年目）

所在地 高松市庵治町

経営主 大須賀 顕大

主要事業 露地野菜

主要作目
ブロッコリー 180a
ニンニク 20a
スイートコーン 35a
ナバナ 10a

就農タイプ 新規就農（非農家出身）

就農時期 平成29年

労働力
家族 1名（本人）
常時雇用 0名
臨時雇用 0名

ヒストリーあらすじ

・大須賀顕大氏は県内の非農家出身で、幼少時から祖母の家庭菜園を手伝い、農業の魅力に目覚め、将来は、生き物を育てる職に携わりたいと希望

・香川県立農業大学校で2年間学んだあと、露地野菜の法人で雇用就農し、栽培技術等を習得したうえ、平成29年4月に独立就農した。

・当初から堅実な経営を心掛け、研修内容と同じ品目の露地野菜（ブロッコリーとオクラ）で経営を開始した。オクラから省力化が可能なニンニクに品目を転換する等、栽培管理に注力することで高品質生産が可能となる等、経営改善を行っている。

・経営は農地が小規模で筆数が多い庵治町で行っており貴重な担い手となっている。

・大須賀氏は、地域に根差した農業を目指しており、令和5年5月には青年農業士に認定された。また、弟も同じ地域で顕大氏とは別経営として認定新規就農者となり、兄弟で地域の農業を盛り上げるために切磋琢磨している。

エッセンス

試行錯誤しながら技術力の向上と堅実な経営を目指して！

・安定した経営を目指すため、研修は農大だけではなく、法人で2年間学ぶ。

・研修品目と経営品目を一致させる堅実な経営を目指す。

・土づくりに取り組み、排水対策に注力する等、露地野菜の高品質生産を目指す。

兄弟で地域の担い手として活躍！

・兄弟で、地域の貴重な担い手として活躍！
・青年農業士として地域の農業の魅力を発信

常にチャレンジ！

・小規模でも経営発展を可能とするため、新たな品目や販路の開拓に努め、変化に対応できる農業経営を目指す。

露地野菜を中心とした堅実な農業経営で地域を活性化！



主力のブロッコリー栽培



春主力のニンニク栽培



大須賀顕大氏



兄弟で仲良く切磋琢磨！



新たな品目にも挑戦！

大須賀顕大氏 ヒストリー < 課題と対応策 >

就農前	就農期 平成29年～	確立期 令和2年～	発展・将来構想 令和5年～
<p style="text-align: center;">非農家出身で農業に関心</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼い時から植物に触れる。 ・農大に進学し就農に興味 <p>・祖母の家庭菜園で野菜栽培に携わるなど、幼い時から農業に関心があった。</p> <p>・高校卒業後、農大に進学し農業に携わる仕事を目指す。</p>	<p style="text-align: center;">平成29年に独立就農</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年2月に認定新規就農者の認定を受ける。 ・平成29年4月から、庵治町で就農開始 <p>・庵治町での認定新規就農者は初めてとなる。</p> <p>・借り入れた農地は、小規模で希望通りの集約化は難しかった。</p>	<p style="text-align: center;">試行錯誤</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土づくりに力を入れる。 ・労力に見合った品目を検討 <p>・ソルゴーを取り入れる等、土づくりに努め、排水性を改善</p> <p>・オクラからニンニクに品目を変更する等、労力に見合った品目を選択し、経営改善に繋がった。</p>	<p style="text-align: center;">新たなチャレンジ！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営発展のために新たな品目を追加 ・単価が安定している、ナバナやスイートコーンにもチャレンジ！
<p style="text-align: center;">独立に向け研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内の農業法人で露地野菜を研修 ・農地機構を通じて、庵治町で農地を確保した。 ・出荷調製の場所や、農機具を入れる倉庫を確保した。 	<p style="text-align: center;">露地野菜で経営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修で学んだ技術を生かせる露地野菜で経営を開始した。 <p>・2年間学んできた品目と経営品目を一致させる等、堅実な経営を目指す。</p> <p>・ブロッコリーとオクラで経営を開始した。</p>	<p style="text-align: center;">家族で協力しながら！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弟も認定新規就農者に認定され独立就農 ・兄弟で切磋琢磨しながら地域の担い手として活躍 ・結婚し、妻がニンニクの調製を補助してくれるように。 	<p style="text-align: center;">青年農業士に認定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年10月に高松市の認定農業者に移行 ・令和5年5月に青年農業士に認定 ・地域の担い手として着実にステップアップ！
<p>・2年間農業法人で露地野菜の研修を受け技術を習得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就農地は、育った場所で実家のある庵治町を選択 ・倉庫は祖母の母屋を借り、就農準備はほぼ万全 	<p style="text-align: center;">資金を活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業次世代人材投資事業の交付を受け、規模拡大に向けた農機具の導入に活用 ・トラクター等を購入する資金や運転資金に活用でき、経営の安定に繋がってきた。 	<p style="text-align: center;">規模拡大に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地の集約化が進んできた。 ・ブロッコリーも作型分散して規模拡大に繋がる。 ・地域に認められるようになり、農地の集約化が進んできた。 ・ブロッコリーの作型分散（春どり）を追加し、規模拡大を図った。 	<p style="text-align: center;">地域の担い手として活躍！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小規模でも儲かる農業を実践 ・農業の魅力を地域にも積極的にPR ・土づくりを徹底し、高品質な生産により小規模でも経営が安定できるモデルとして活躍 ・地域の小中学校に、食育活動を行い、将来の担い手確保に貢献 ・将来的に、販路の拡大にもチャレンジし、変化に対応できる持続可能な担い手を目指している。